第127回経営協議会議事録

- I 日 時 令和4年1月24日(月) 14:30~17:00
- Ⅱ 会 場 オンライン会議(Zoom)

Ⅲ 出席者〔学外委員〕

伊井忠義、河田悌一、工藤智規、小林誠、齋藤康、住川雅晴、花井陳雄、松村栄子、 室伏きみ子

[特別顧問]

大﨑仁、岸輝雄

〔学内委員〕

永田恭介、加藤光保、和田洋、金保安則、BENTON Caroline F.、勝野頼彦、加藤和彦、 原晃

[オブザーバー]

太田副学長、池田副学長、溝上副学長、猿渡大学執行役員、大根田大学執行役員、

坪内大学執行役員、辻村大学執行役員、関根大学執行役員(人文社会系長)、

服部大学執行役員(数理物質系長)、吉瀬大学執行役員(システム情報系長)、

井田大学執行役員(人間系長)、西保大学執行役員(体育系長)、

野中大学執行役員(芸術系長)、川上大学執行役員(医学医療系長)、

歳森大学執行役員(図書館情報メディア系長)、竹中学長補佐室長、陰山監事、佐竹監事、 佐藤生命環境系長代理

Ⅳ 議 題

[審 議]

(1)	第4期中期目標(原案)及び中期計画(案)について	〔審議1資料〕
(2)	国立大学法人筑波大学業務方法書の変更について	[審議2資料]
(3)	令和4事業年度における長期借入金及び償還計画について	[審議3資料]
(4)	令和4年度における新型コロナウイルス感染症の影響による学生の身分等	
	に関する特別措置の制定について	[審議4資料]
(5)	「競争的研究費の直接経費から研究代表者(PI)の人件費の支出」に関する	
	本学の取扱い等の改正案について	[審議5資料]
(6)	IMAGINE THE FUTURE. Forum(仮称)事業基本構想	
	について【一部席上配付資料】	[審議6資料]
(7)	健幸ライフスタイル開発研究センター設置及び設置に伴う法人規則等の	
	一部改正について	[審議7資料]

(1)	令和4年度国立大学法人運営費交付金等予算案について	〔報告1資料〕
(2)	大学債発行に関する検討状況について	〔報告2資料〕
(3)	開発研究センターの評価結果について	〔報告3資料〕
(4)	第 203 回教育研究評議会報告について	〔報告4資料〕

Ⅴ 議 事

[審議]

1 第4期中期目標(原案)及び中期計画(案)について

池田副学長から、審議1資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

なお、学外委員から、評価指標の書きぶりについて複数の意見があり、一部修正を検討すること となった。

- 2 国立大学法人筑波大学業務方法書の変更について 池田副学長から、審議2資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
- 3 令和4事業年度における長期借入金及び償還計画について 勝野副学長・理事及び原副学長・理事から、審議3資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
- 4 令和 4 年度における新型コロナウイルス感染症の影響による学生の身分等に関する特別措置の制定について

加藤光保副学長・理事から、審議4資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。 なお、学外委員と学内委員との間で、コロナ禍における留学生への配慮や入試の機会の確保等に ついて意見交換が行われた。

5 「競争的研究費の直接経費から研究代表者 (PI) の人件費の支出」に関する本学の取扱い等の改 正案について

和田副学長・理事から、審議 5 資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。 なお、学外委員と学内委員との間で、「拠出」という表現の趣旨等について意見交換が行われた。

6 IMAGINE THE FUTURE. Forum (仮称) 事業基本構想について

金保副学長・理事から、審議 6 資料及び審議 6 席上配付資料に基づき説明があり、審議の結果、 承認された。

なお、学外委員と学内委員との間で、事業推進室の役割や大学債を使用するメリット等について 意見交換が行われた。

7 健幸ライフスタイル開発研究センター設置及び設置に伴う法人規則等の一部改正について 金保副学長・理事から、審議7資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。 なお、学外委員と学内委員との間で、分野を超えた研究体制の工夫等について意見交換が行われ た。

〔報告〕

- 1 令和 4 年度国立大学法人運営費交付金等予算案について 勝野副学長・理事から、報告 1 資料に基づき報告があった。
- 2 大学債発行に関する検討状況について 勝野副学長・理事から、報告2資料に基づき報告があった。 なお、学外委員と学内委員との間で、大学債の対象や周知方法等について意見交換が行われた。
- 3 開発研究センターの評価結果について 金保副学長・理事から、報告3資料に基づき報告があった。
- 4 第 203 回教育研究評議会報告について 永田学長から、報告 4 資料に基づき報告があった。

以 上